



未来の「韋駄天」登場！！

県郡市町対抗駅競走大会で7人を抜き、足運びもしなやかに力強く走る滝澤くん(下都賀郡壬生町惣社今井バイパス)

たきざわ
滝澤
まなや
愛弥くん

藤原 原中サッカー部部長の傍ら、駅伝などの陸上大会で好記録を出し、今後の活躍が期待される滝澤くんにお話を伺いました。

3月11日(月)に中学校を卒業したばかりの滝澤くんは、第45回全日本中学校陸上競技選手権大会(岡山県開催)3000mの部での

第5位入賞を皮切りに、第24回全国都道府県対抗男子駅伝(広島県開催)で2区を走り22人を抜き区間賞、第60回栃木県郡市町対抗駅競走大会では、7区を走り7人を抜き区間賞に輝くなど、目覚ましい成長を見せています。

初めて走った長距離は？

小学校4年生の夏休み、サッカーの練習がないときはゲームばかりしていました。母親から「体力をつけるために走ってきなさい」と叱られ、泣きながら家の周辺(約6km)を走りました。それが初めての長距離走です(笑)。

走ることは楽しい？

練習の結果が出るから楽しいし、面白

い。苦しいときは、前を走る選手を見て、抜くことだけを考え、ひたすら耐えます。

きれいなフォームは、どのように取得しましたか？

いつも母親に「胸を張って猫背にならないように」と注意されています。また、青山学院大学(当時)の**一色恭志選手**のフォームを手本にしました。

伸ばしたいところは？

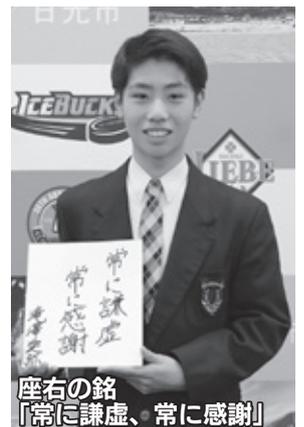
上半身と体幹を鍛えようと思っています。それからスタートが遅いので克服し、長い距離も走れるようにしていきたいです。

憧れの選手は？

僕と同じサッカー部出身で、青山学院大学で活躍した**梶谷瑠哉**選手や、藤原中の先輩で東洋大学に進学する**柏木滉平**選手、母の地元出身でいつも安定した走りをする東洋大学の相澤**晃**選手が憧れの選手です。特に、僕が独りで頑張つてこられたのは、同じ環境だった**柏木選手**のおかげなので、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後の目標は？

高校で陸上競技に専念して力を



つけ、大学で箱根駅伝大会に出場することです。そこで活躍することで、恩師や応援してくれた先生方、友達、そしてずっと支えてくれた両親に恩返しがしたいです。

中学校での思い出は？

3年生で初めて参加した文化祭です(1・2年生のときは大会のため不参加)。とても楽しかった。ステージ上で校長先生たちと一緒に「USA」を踊ったことは、良い思い出になりました。

インタビューを終えて

どんな質問にもハキハキと明快に答える滝澤くん。数学が得意で、将来は数学か体育の先生になりたいと話していました。陸上部顧問の**板子先生**も「努力家でもとても礼儀正しい」と感心しています。

「走っているとき、母親の大きな声援が力になる」と笑う滝澤くん。数年後、箱根駅伝大会で活躍する滝澤くんが今から楽しみですよ！